

厚生労働省
東京労働局発表
令和4年5月20日

担当	東京労働局職業安定部職業安定課 課長 森 貴 昭 課長補佐 難 波 敏 彦 電話 03-3512-1658 FAX 03-3512-1565
----	--

令和4年3月新規高等学校卒業者の求人・求職・就職状況を公表します (令和4年3月末現在)

東京労働局（局長 辻田 博）では、都内における「令和4年3月新規高等学校卒業者の求人・求職・就職状況（令和4年3末日現在）」を取りまとめましたので公表します。（資料）

新型コロナウイルス感染症の影響により、企業の採用抑制傾向が続いていることから、求職者数は対前年同期比10.9%減少し、求人数は同4.2%減少しました。この結果、求人倍率は同0.6ポイント上昇、内定率も同0.2ポイント上昇し99.6%と高水準となりました。

東京労働局及び都内ハローワークでは、現在も就職活動を続ける卒業生に対し、卒業後も引き続ききめ細かな就職支援を行い、全員の就職を目指します。

概要

	（カッコ内は前年同期比）
1 求人状況	
求人数は 39,509 人（4.2%減）	
求人倍率は 8.58 倍（0.60P増）	
2 求職状況	
求職者数は 4,606 人（10.9%減）	
（うち男子：2,867 人（9.3%減）	女子：1,739 人（13.4%減）
3 就職決定状況	
就職決定者は 4,589 人（10.7%減）	
（うち男子：2,854 人（9.1%減）	女子：1,735 人（13.2%減）
内定率は 99.6%（0.2P増）	
（うち男子：99.5%（0.1P増）	女子：99.8%（0.3P増）

令和4年3月新規高等学校卒業者の求人・求職・就職状況 (令和4年3月末日現在)

・求人・求職の状況（上表）

卒業予定者の内、就職を希望する者（求職者数）は4,606人で対前年同期比10.9%と大きく減少した。一方、求人数は同4.2%減少となる39,509件で、7年ぶりに4万人を割り込んだ。この結果、求人倍率は同0.6ポイント上昇し8.58倍となった。

・内定率の状況（上表・下図）

就職内定率は対前年同期比0.2ポイント上昇し99.6%となり、コロナ禍前の数値に戻りつつある。

高校		① 卒業予定者数	② 求職者数	③ ②のうち就職決定者数	④ 求人数	⑤ 求人倍率 (④/②)	⑥ 就職内定率 (③/②)
合	令和4年3月卒	105,716	4,606	4,589	39,509	8.58	99.6
	令和3年3月卒	105,558	5,169	5,138	41,236	7.98	99.4
	対前年増減比	0.1	▲10.9	▲10.7	▲4.2	0.60 p	0.2 p
男	令和4年3月卒	52,359	2,867	2,854			99.5
	令和3年3月卒	52,508	3,160	3,140			99.4
	対前年増減比	▲0.3	▲9.3	▲9.1			0.1 p
女	令和4年3月卒	53,357	1,739	1,735			99.8
	令和3年3月卒	53,050	2,009	1,998			99.5
	対前年増減比	0.6	▲13.4	▲13.2			0.3 p

(注) ①卒業予定者数は、「求職動向報告(学報2号及び3号)」(令和3年5月15日現在:新卒支援係調べ)による。

②求職(雇用)者数は、学校又は安定所の紹介による就職を希望するものをいう。

※ 安定所で受理した求人状況と、高等学校から安定所に報告された求職・就職の状況をとりとめたもの。

3月末現在の求職・就職者数・就職内定率の推移(東京労働局)

